

当院にて血液検査を受けられる方へ

当院検査部では血液中の酸化アルブミンの意味合いについて明らかにすることを目標の一つにして研究を行っています。このため、その測定法の確立は急務となっています。

研究課題

酸化アルブミン測定法の検定

研究機関等

研究機関 東京大学医学部附属病院検査部

研究責任者 検査部・助教 佐藤雅哉

担当業務 データ収集および解析

研究期間

2015年6月8日～2023年6月7日

対象となる方

2015年6月8日～現在まで東大病院検査部で採血を受けた方

研究の意義

酸化ストレスのマーカーとしての酸化アルブミンが実臨床の場で、どれほど正確に測定され、有用であるかを明らかにする

研究の目的

酸化アルブミン測定法を検定する

研究の方法

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院・病院長の許可を受けて実施するものです。本研究では、廃棄前の残検体を収集して行います。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

個人情報の保護

あなたの人体試料や情報・データ等は、解析する前にあなたの個人情報とは一切連結できないようにした上で、当検査部において研究責任者が、パスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。そのため、個人の結果をあなたにお伝えすることはできません。

この研究のためにご自分の残検体を使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式により学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または下記へお尋ねください。

連絡先

東京大学医学部附属病院検査部 助教 佐藤雅哉

東京都文京区本郷 7 - 3 - 1

03-3815-5411 内線 30683

masayasato0407@gmail.com